

大舞台を経験し、
全国で活躍できる選手を目指すJOCジュニアオリンピックカップ
第36回全国都道府県対抗中学バレーボール
大会 県選抜選手

三浦 亜香 さん

みうら・あこ 15歳 〓 寄木新田 〓



平成19年生まれ。松尾中3年。両親と妹と暮らす。好きなものはFABIOの焼肉。趣味は音楽鑑賞で、お気に入りの曲はWANIMAの「やってみよう」。自身の性格を負けず嫌いと分析。憧れの選手は東レアローズの西本圭吾選手。

12月25日(日)から大阪を舞台に開かれるJOCジュニアオリンピックカップ第36回全国都道府県対抗中学バレーボール大会県選抜選手に選ばれた三浦亜香さん。「昨年は代表になれず悔しい思いをしたので、選ばれた瞬間はうれしさのあまり叫んでしまいました」と喜びが溢れ出る。

バレーボールを始めたのは小学1年からで、父が中学生の指導をしていた影響で「私もやってみよう」と話したのがきっかけ。魅力はボールを落とさなければ勝てる」と話し「どんなに威力あるスパイクもコートに落ちなければ点数は取られない。練習はきついが、3年間苦楽を共にした最高の仲間や送り迎えをしてくれた両親がいたからここまで頑張れた」と感謝を口にする。クラブチームにも所属し活動している三浦さん。練習試合で相手のブロックが高く、弱気になってしまった時、クラブチームの監督から「気持ちで負けるな。ブロックにぶち当たっていい」とアドバイスをもらい、持ち味の強気のプレーができたと振り返る。得意のサーブを生かしつつ、苦手な軌道練習に取り組み、さらなる高みを目指す。



得意のサーブで相手を崩し、得点につなげる三浦さん

【広告】

いぼ、癌、免疫系等
コミュニティバス
「にね眼科」バス停すぐ
薬のプロフェッショナルが
あなたのご相談を承ります
漢方のあさひ薬局 西根中学校前店
公認スポーツファーマシスト
国際中医専門相談員
認定実務実習指導薬剤師
薬剤師 斎藤 貴将
八幡平市大更24-1-118(西根中学校前) TEL.0195-70-2311

■編集後記

▽市内の4中学校が出場した岩手地区中学校駅伝を取材しました。ゴール後に4校の選手に話を聞くとスベースの関係で紹介出来ませんでした。みんな「必ずタスキを次に繋ごうと思って走った」と答えてくれました。雨でしたが選手は燃えていました。熱かったです。▽あっぱりレマソンを取材。例年よりコスプレをしている人は少ないように見えたが、多くのランナーたちが会場は盛り上がりました。また、いわて八幡平白銀国体PRブースが設置されるなど、2月に開催される国体に向け、機運が高まっています。

(雅)

